

課題番号2

| | | |
|-----------------------|---|----------------------------|
| 課題名 | 【重点課題1】意欲の高い農業者の経営改善支援 4Hクラブを対象とした担い手育成の取組 | |
| 対象： 管内4Hクラブ | 計画期間 R6～R7 | 事務所名 泉州農と緑の総合事務所 |
| | | |
| 普及課題 | 活動方法 | 活動成果 |
| プロジェクト活動を通じた課題解決能力の向上 | ① プロジェクト活動支援 ② クラブ活動の活性化に向けた支援 | ①プロジェクト活動の実施(R7):完了6件、継続2件 |

| | |
|---|--------|
| 総合評価（コメント） | |
| A : 2名 | B : 3名 |
| <p>■活動への主体的な参加を促すために、普及指導としてどのような取組・働きかけが必要なのか、検討する必要がある。</p> <p>■新規就農者の定着のためには、横の繋がりが重要であり、「4Hクラブ」が担っている役割は大きいと感じた。そのクラブ運営に普及指導員自身が楽しんで前向きに取り組んでおり、「4Hクラブ」の活動に大きく貢献している。</p> <p>■管内では現在も多くの農産物が生産されており、まとまった農地も他地域と比べると多いと想像でき、新規就農のポテンシャルが一番大きな地域かもしれない。継続的な技術指導や食育活動、そして試験的な取組に果敢にチャレンジしている点も評価できる。水茄子、キャベツ、玉葱、枝豆、春菊等多种にわたる特産物もある。その強みを生かした担い手育成を期待したい。</p> <p>■4Hクラブへの普及活動として地域貢献やプロジェクト支援などの支援活動は大変評価できる。新規就農者への支援活動についての取組も聞きたかった。</p> <p>■他の地域との連携も大事と思う。府の普及員がすべて音頭を取って進めるのは大変なので、地域の大きな農家に指導役になってもらえれば、より広いつながりができていくと感じました。</p> | |

評価 A: おおむね適切である。 B: 部分的に検討が必要である。 C: 見直しが必要である。